



広報 おおの

平成18年 (2006年)

No. 724

新春

1月号

特集

和泉地区のみどころ紹介

年頭あいさつ／写真で振り返る2005年／パブリック
コメント／大雪が市を直撃／景観賞決定／(仮称)シ
ビックセンター名称決定／地域審議会／臨時市議会

新・大野市 踏み出す一歩

～年頭のあいさつ～



大野市議会議長
牧野 勇



大野市長
天谷 光治

新年あけまして
おめでとうございます。

市民の皆様には、旧年中、市議会
に対し温かいご支援・ご協力をいた
だき、厚くお礼を申し上げます。

昨年11月7日に新大野市がスター
トし、新市の将来像である「九頭竜
の源流と城下町が育むうるおいと活
力の宝庫」を目指して、今後各種の
施策を実施し、皆様と共に邁進する
決意を新たにしております。

本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を
賜りますとともに、皆様のご健勝と
ご多幸を心よりご祈念申し上げ、新
年のごあいさつといたします。

平成18年元旦

大野市議会議長 牧野 勇

新年あけまして おめでとうございます

大野市は、昨年旧和泉村と合併し、
新たな一歩を踏み出しました。新市の
恵まれた自然や文化・歴史などの魅力
を最大限生かし、さらに発展させてい
きたいと考えております。

また、今春には文化の発信・交流の拠
点となる、学びの里「めいりん」が完成し、
大野のまちづくりが大きく進展いたします。

本年も、市民の皆様のご協力をいた
さながら、希望と誇りを持つまちと
なるよう、より一層の努力をしております。
祈ります。

この一年が皆様にとりまして、ご
健勝で良き年となりますことを心
からお祈り申し上げます。

2006 元旦

大野市長 天谷光治

わがまち **フ** **オ** **ト** **ブ** **ッ** **ク** 2005

2005年（平成17年）は、皆さんにとってどんな年でしたか。昨年起こった出来事を写真と年表で振り返ります。

1月 15日「みんスポクラブ」設立1周年を記念して「松岡修造トークショー&テニス」開催

2月 25日和泉村との合併調印式

3月 20日七間朝市開き▼24日さくらんぼ幼保園初の卒園式

4月 3日～18日大野さくらまつり▼28日平成大野屋「二階蔵」オープン

5月 7・8日山菜フードピア▼22日越前大野名水マラソン

6月 10日助役に石倉善一氏就任▼25日スターランドさかだにに「手打ちそば処」オープン

7月 24日～子供・子育てをテーマに体験交流する「おおの子どもサマーフェスタ」開催

8月 13日～16日おおの城まつり▼26日～28日市美術展▼27日大野そばまつり2005

9月 18日「平成大野屋事業」10周年を記念して支店主サミット開催

10月 22・23日三大朝市物産まつり▼23・29日「国民文化祭・ふくい2005」大野会場で開催▼30日～市総合文化祭

11月 7日和泉村と合併（和泉支所開所式・消防本部発足式・事務引き継ぎ・記念式典）▼19・20日越前大野小京都物産五番まつり

12月 15日「大野市雪害対策連絡室」を初めて設置



和泉村との合併を記念し、市民ら約600人が参加した記念式典。新市の魚「イトヨ」も披露された（11月7日文化会館）

創作体験コーナーや、昭和初期の七間朝市をイメージした展示模型などを備えた「二階蔵」オープン（4月28日平成大野屋二階蔵）

県内を直撃した大雪で、市民は屋根雪下ろし作業に追われた。市では雪害対策本部に準ずる体制として「雪害対策連絡室」を設置（12月15日午前9時）



総勢約2800人の観衆を魅了した「国民文化祭・ふくい2005」。オープニングでは大高人がヨサコイを披露した（10月23日民謡・民舞の祭典、29日ぎゅっとLIVE in ONO 会場はエキサイト広場）



和泉の「みどころ」

の観光名所があります。
を紹介。行ったことがあ
がない人も、この機会に
でしょう。



瀬戸大橋のモデルと
なった箱ヶ瀬橋
(通称：夢のかけはし)



義平とおみつ像 (笛資料館)



⑦ 笛資料館・穴馬民俗館・和泉郷土資料館



管理人
朝日 順子さん

笛専門の資料館は全国的に例
がなく、事前に申し込めば笛作
り体験もできます。300年ほど
前の民家のたたずまいを感じら
れる民俗館、日本最古の恐竜の
歯が展示してある郷土資料館と
合わせてお越しください。
※3館とも3月末まで休館



中部縦貫自動車道油坂峠道路は、
昨年9月30日から**無料開放**されてい
ます。それに伴って国道158号は冬
期間、通行止めになっています。

⑤ 国民宿舎パークホテル九頭竜



総括主任
今田 龍治さん

国民休養地には宿泊施設
以外にも野外体験施設があ
り、夏にはキャンプや化石
発掘などが体験できます。
隣接する九頭竜スキー場の
リフト券と、日帰り入浴や
宿泊がセットになったパッ
クもあります。

特産品



穴馬スイートコーン



穴馬かぶら



昇竜まいたけ

たくさんあるね

和泉地区にはたくさん
今回はその「みどころ」
る人も今まで行ったこと
足を運んでみてはいかが



恐竜モニュメント (道の駅九頭竜)



天狗の鼻のような「天狗岩」

⑥ 道の駅九頭竜



観光協会事務局長
田村 繁吉さん

福井県の東の玄関口として恐竜のモニュメントが出迎えます(冬期撤去中)。生産物直売所で旬の特産品を取り扱っているほか、ふれあい会館では観光名所や交通情報などをお知らせしています。



施設の名称・問い合わせ先	
① 九頭竜温泉【フレアール和泉・平成の湯・コテージ】 (フレアール和泉☎78・2536)	休憩 宿泊
② アドベンチャーランド中竜【12月～3月定休】 (☎78・2210)http://www1.vipa.ne.jp/~nakatatu/	見る
③ IZUMIクロスカントリースキー場 (☎78・2855)	体験
④ 九頭竜国民休養地オートキャンプ場【11月～4月下旬定休】 (パークホテル九頭竜☎78・2326)	キャンプ
⑤ 九頭竜スキー場・国民宿舎パークホテル九頭竜 (パークホテル九頭竜☎78・2326)	体験 宿泊
⑥ 道の駅「九頭竜」【和泉ふれあい会館・生産物直売所】 (和泉ふれあい会館☎78・2300)	休憩
⑦ 笹資料館・穴馬民俗館・和泉郷土資料館【12月～3月定休】 (笹資料館☎78・2041)	見る
⑧ 福井和泉スキー場 (☎78・2711) http://www.princehotels.co.jp/ski/izumi/	体験
⑨ 天狗岩ファミリーパーク【11月～4月下旬定休】 (天狗岩観光組合☎78・2266)	キャンプ
⑩ 和泉前坂家族旅行村【11月～4月下旬定休】 (☎78・2248)	キャンプ
⑪ 九頭竜レイクサイドモビレジ【11月～4月下旬定休】 (ドライブイン九頭竜☎78・2408)	キャンプ
⑫ オートキャンパーズくずりゅう【11月～4月下旬定休】 (☎78・2345)	キャンプ

① 九頭竜温泉フレアール和泉



支配人
谷 樹能さん

温泉が良質で、お客様に好評を得ています。隣接する「平成の湯」とお食事をセットにした日帰り入浴プランも用意しています。敷地内のコテージでは隣を気にすることなくグループで楽しめます。

政策などに市民の意見募集

パブリックコメント手続要綱を制定

市では、公正で透明性の高い開かれた市政を推進するため、市民の生活に重大な影響を与える計画や条例などを定める際に素案を公表し意見を募集する「大野市パブリックコメント手続要綱」を制定しました。

この制度を利用して政策などを決定する場合、事前に「広報おおの」

や市のホームページなどで予告した上で最低二週間の公表期間を設けて意見を募集し、その後、提出された意見を考慮した上で政策を決定します。なお、市民の皆さんから提出された意見の概要や市の考え方、素案を修正した場合の修正内容などはホームページなどで公表します。

初めて雪害対策連絡室を設置

師走の大雪、市を直撃

先月五日未明から降り始めた雪は一時小康状態となりましたが、その後また降り出し、十四日午後七時現在、基準となる友江の観測地点で積雪深一四七センチを記録しました。

市では翌十五日に雪害対策準備会議を開き、同日午前九時、市として初めて「大野市雪害対策連絡室（室

長・総務部長）を設置しました。

この連絡室は、友江の観測地点における積雪深が一五〇センチに達した場合に設置する「大野市雪害対策本部」に準ずる体制として、情報収集や連絡体制の強化を目的に設置されたものです。

大雪後初の土曜日となった十七日は、市街地でも屋根に積もった雪を懸命に雪かきする姿が見られました。

★次の点に注意してください

市では屋根雪下ろし作業者の紹介を行っています。その作業者に作業を依頼する場合は、必ず事前に作業内容や料金などを決定した上で作業を始めてもらうてください。屋根から下ろした雪の始末も依頼する場合も同様に交渉し、納得した上で作業してもらいましょう。

★市内の被害状況

（十二月十二日～十八日報告分）

○人的被害 死亡二人、負傷者十二人

○住家被害 一部破損二件

○農業施設 パイプハウス倒壊十一棟

※市のホームページでも公開

手続きの流れ

市が政策などの素案を作成

実施の予告

市民に素案を公表・意見募集

対象となるもの

市民の生活に重大な影響を与える総合計画や各種計画、市の制度を定めるための条例など

公表の方法

ホームページに掲載
担当課、各公民館、和泉支所などでの閲覧・配布など

- 公表する期間は最低2週間
- 提出方法は担当課へ持参・送付、Eメール、ファクスなど

提出された意見を考慮して意思決定

市民に結果を公表

公表の内容

提出された意見の概要や市の考え方、素案を修正した場合は修正した内容など

公表の方法

ホームページに掲載
担当課、各公民館、和泉支所などでの閲覧・配布など

議案を提出

議会

審議・可決

議会の議決を必要としないもの

政策などの決定・施行

パブリックコメント

大野市景観賞決まる

市が募集していた「第五回大野市景観賞」が決定しました。今回は自薦他薦合わせて十四件の応募があり、都市景観審議会が書類審査や現地視察などを行い選考しました。

この景観賞は、平成九年から二年に一度行っているものです。優れた景観づくりに貢献している建築物や工作物などを対象とした「建築部門」と、環境美化や保全など景観の維持向上に携わる個人や団体などを対象とした「活動部門」があります。

今回、建築部門二件と活動部門一件を決定しました。受賞結果と選考理由は次の通りです。

建築部門

○長瀬哲也・武英氏所有住宅

(稲郷二十六―十八)

○森永泰充氏所有店舗 (日吉町二十四―四)

活動部門

○メダカの分校 (代表者 松井康裕)

建築部門

長瀬哲也・武英氏所有住宅

この住宅は築約100年の住宅を解体し、骨組みなどの古材を再利用して平成16年に改築されたものです。

これまでの景観賞の作品にはない農家型住宅で、周囲の田園風景との調和を図りながら、古材を再利用するといった環境面にも配慮している点が評価されました。(稲郷)



建築部門

森永泰充氏所有店舗

この建築物は平成15年に新築されたものです。白色と黒色を基調に、二階部分には格子を設けるなど城下町の伝統的な町家型の店舗です。

まちなかの店舗として伝統的な町家を意識させ、大野らしい景観をつくり出している点が評価されました。(日吉町)



活動部門

メダカの分校

平成12年に阿難祖地頭方の有志が古くから生活用水として利用してきたわき水を活用し、自然に親しむ体験ゾーンとして休耕田にビオトープをつくりました。

現在もメダカがすみ、ホタルが育つ環境づくりに努めながら、川をきれいにする活動にも取り組んでいます。(阿難祖地頭方)



(仮称)シビックセンターの名称

学びの里「めいりん」に決定

有終西小学校、大野公民館、生涯学習センターの機能を備えた複合施設として、大野市城町の旧大野高等学校跡地に建設中の(仮称)シビックセンター。八月から九月にかけて公募した施設の総称がこのほど決定しました。名称は

学びの里「めいりん」

名付け親は萩原勢子さん(泉町)。「明倫館は大野の学びの原点であるので、その名を生かしたい」と幕末



表彰された皆さん

優秀作品と応募者

(順不同・応募総数234点)

- いきいき大野館(石本真由美さん)
- 大野明倫館(久保光さん)
- 亀山生き生きセンター(鈴木忍さん)
- きらっと大野(西脇三千江さん)
- シビック・エーザー(上村武男さん)
- シビック亀山センター(乾滉平さん)

の大野藩校にちなみ名付けました。**234点の応募から選定**

期間中、二百三十四点の応募がありました。市民が親しみやすく呼びやすいことや複合施設の総称としてふさわしい名称であることなどを総合的に判断し、利用者の代表などをつくる名称選考委員会で優秀作品七点を決定。最終的に名称決定会議で決定しました。

学びの里「めいりん」は現在、三月末の完成を目指して急ピッチで工事が行われています。

和泉地域審議会

和泉地区住民の声を市政に反映

「大野市和泉地域審議会」の第一回会議が十一月三十日に和泉支所で開かれました。各種団体の代表者や学識経験者など十人が委員に委嘱され、会長に松田七男さんが、副会長に洞口幸夫さんが選任されました。この審議会は合併特例法に基づき、和泉地区住民の意見を市政に反映させるために設置されたもので、設置期間は平成二十七年三月三十一日までです。

審議会では、和泉地区に関する市町村建設計画の変更や執行状況について市長の諮問に応じて審議・答申するほか、独自で市長に意見を述べることが出来ます。

審議会委員10人を委嘱

委員には、和泉地区に住所がある①公共的団体の代表者②学識経験者③そのほか市長が必要と認める者の中から十人が委嘱されました。任期は二年間です。(順不同・敬称略)

嶋田博(和泉地区区長会長)

新井悦子(和泉地区婦人会長)

林照明(和泉地区老人会長)

臨時市議会

第341回臨時市議会が11月28日に開かれました。人事院勧告に準じた職員給与の減額などを盛り込んだ「一般会計補正予算案」など5議案が審議され、原案通り可決されました。

また、大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員の選挙が行われ、木嶋則幸氏を選出。農業委員会委員に谷口政幸氏を推薦する市会案が原案通り可決されました。

- 松田七男(和泉商工会長)
- 木下宏一(和泉観光協会会長)
- 山本敏夫(旧和泉村議会議員)
- 洞口幸夫(旧和泉村教育長)
- 森尾喜久代(成年女子代表)
- 久保田真由美(成年女子代表)
- 徳堂安彦(成年男子代表)

問合せ先 企画課企画政策係 ☎66
・1111内線433

女性とたばこ

たばこが体に与える影響については、これまでいくつかが取り上げてきましたが、今回は特に女性に知ってもらいたい内容を紹介します。

美容の大敵

たばこを吸うと血管が縮み、血流が悪くなります。また、ビタミンCが大量に消費されるため、メラニン色素の代謝が悪くなり、肌荒れやしみ・そばかすなどを引き起こします。歯周病や歯の黄ばみ、口臭の原因ともなります。

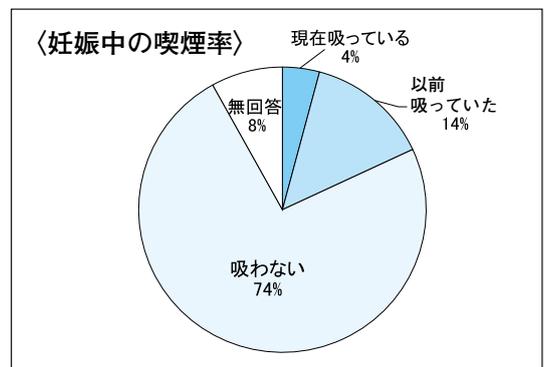
妊婦とたばこ

妊娠中の女性がたばこを吸うと、おなかにいる赤ちゃんの発育に影響

健康 だより

健康おおの21
今月のキャッチフレーズ
「その一本 箱にもどせば
お肌も体もピッチピチ」

市が平成十六年度に実施した調査によると、妊娠中にたばこを吸っている人は妊婦全体の四％。以前吸っていた人は十四％だったので、妊娠を機にたばこをやめる傾向が見られます。その一方で、妊娠中の妻を持つ夫の喫煙率は五二％に達しました。たばこの副流煙（たばこを吸った人が出す煙）は実際にたばこを吸うよりも有害ですので、妊婦の周りでは吸わないようにしましょう。



※このデータは、平成16年度中に「妊娠届」を提出した270人を対象に実施したものです

読書のススメ

『十二支のお正月』

川端 誠作
リプロポート刊



日本の正月行事はどれもきちんと意味があります。元旦からどんど焼きまでの行事を十二支が紹介してくれる本で、親子で楽しみながら知ることができます。

省略されつつある鏡もちの本来の飾り付けの方法や、今ではあまり遊ばれなくなった玩具などが美しく描かれています。また、「年男」とは家々の正月行事や豆まきを司祭する男子のこと、「屠蘇」は正月松の内に飲む薬酒で、あらかじめ調合された薬を元日の朝早くに銚子の酒に浸しておくものなど、本来と違う意味で使われているものも書かれています。（ただし、十二支の由来については、全く書かれていません）

みんなの図書館

新着図書

【一般小説】

暮是の啼く家（岩井志麻子）山内一豊と千代（篠綾子）恋せども、愛せども（唯川恵）かんじき飛脚（山本一力）HOKKAI（高樹のぶ子）暗礁（黒川博行）

【ノンフィクション】

平成大合併 日本新地図（小学館）ウズベキスタンの桜（中山恭子）わが息子よ、君はどう生きるのか（チエスターフィールド）そうだったのか！アメリカ（池上彰）野菜の効用事典（山口米子）かわいいチョコの

手づくりレシピ（大森いく子）

【児童図書】

読みがたり 福井のむかし話（日本標準）ふるしき大研究（PHP研究所）きみの家にも牛がいる（小森香折）わらべうたわらべうた 続（谷川俊太郎）プンプとツツカの冬の日記（アンネット・ヘアツォーク）

【絵本】

きはなんにもいわないの（片山健）くまのビーディーくん（ドン・フリーマン）ゆきがふったら（レベッカ・ボンド）ふしぎなサーカス（伊藤文人）その他、四百七十七冊入りました。

市民のページ

●あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は、情報広報課広報広聴係まで
☎0779・66・1111（内線441）

水車が回る懐かしい風景

メダカの分校

ぐるーぷ登場



阿難祖地頭方の集落の南端に、メダカやドジョウが泳ぐ小さな池があります。周囲にはシヨウブが植えられ、池の一角では昔ながらの水車が回っています。

この環境を整備し、管理運営をしているグループが「メダカの分校」です。古くから生活用水などに使われていた湧水ゆずいを利用し、気軽に自然と触れ合えるビオトープをつくること、地元有志の皆さんによって結成されました。

平成十一年、会では集落近くの休耕田を借り受け、ビオトープの造成に着手しました。メンバーや地域の人たちが交代で土を掘り、近くの山から運んだ石を使って石垣を組み上げました。池の水深は子供が安全に遊べるよう浅く設計し、泥の感触を楽しめるよう田んぼの土をそのまま利用しました。池の横には石のテールを配した休憩所を設け、だれでも気軽に立ち寄れるよう工夫を凝らしました。

平成十二年には、池を含む約三三〇平方メートルのビオトープ

が完成。トクサやセリなどの水生植物を植え、地元の子供たちを招いてメダカやタニシを放流しました。

会長の松井康裕さんは「地域の皆さんが協力してくれたおかげで作業はスムーズに進みました。池が完成して子供たちと一緒にメダカを放流したのが一番の思い出です」と当時を振り返ります。

会ではビオトープの完成に合わせて、ホタルが育つ環境づくりにも取り組みました。集落近くを流れる小川の清掃や川底にたまった土砂の除去を続けた結果、川には澄んだ流れが戻り、ホタルの数も徐々に増えていきました。最近で



は夜空を舞うホタルを見ようと、大勢の見物客が訪れるようになったそうです。

このような活動が地域の良好な景観の維持に貢献したとして、昨年十一月には市景観賞を受賞しました。

メンバーの皆さんは「生き物を観察したり池に入って遊んだりすることで、子供たちに命の大切さや自然の素晴らしさを感じてもらえればと思います。春には元気に泳ぐメダカが見られるので、ぜひ家族みんなで遊びに来てください」と話していました。

※ビオトープ 小動物や昆虫などが共生できる生息空間を保全・造成した場所



萩原 勢子さん (61歳・泉町)

この春、亀山のふもとに、有終西小学校・生涯学習センター・大野公民館の複合施設が完成します。名称は、学びの里「めいりん」。今回はこの名称を考えた萩原勢子さんに、名称への思いや施設に期待することなどを聞きました。

——自分が考えた名称が選ばれた感想は

まさか選ばれるとは思っていなかったもので、連絡を受けた時はびっくりしました。応募したのも締め切り間際で、市報で募集記事を読んだことを思い出し、軽い気持ちで応募したんですよ。

——名称のアイデアはどこから？

大野の学びの原点は、幕末に旧大野藩が開設した明倫館だと思うので、その名称を生かしたいと

こんにちは

活気と交流の輪 期待して 学びの里「めいりん」を命名

考えました。最初は「学びの館」にしようかと思ったのですが、少し固い感じがしたので「学びの里」に変え、さらに柔らかく優しい感じが出るよう平仮名で「めいりん」としました。

——とても印象的な名称ですね

子供からお年寄りまで幅広い年代の人が利用する施設なので、覚えやすく親しみやすい名称にしたいと思いました。子供たちが大きくなって大野を離れても、古里で学んだ思い出と一緒に、学びの里「めいりん」の名称を覚えていてもらえたらうれしいですね。

——施設に期待することはありますか

落ち着いた風情が残る城下町と緑豊かな亀山に囲まれ、学ぶには最適な環境だと思います。学習施設としてはもちろんですが、スポーツ大会や音楽イベントなどを通して、市内外から大勢の人が集まる場所になってほしいと思います。人が集まり交流の輪が広がることで、まちなかにも活気が戻るのではないかと期待しています。

——萩原さん自身はどのように利用したいですか

仕事をしている間は、なかなか趣味の時間を持てなかったのですが、退職を機に自分の好きなことを始めようと思い、吟舞のグループを作って楽しんでます。これまでは近くにちょうどいい広さの施設がなかったので、新しい施設が完成したら、ぜひ仲間と一緒に利用したいですね。



いきいき大野っ子

「みんなが大きな声で応援してくれましたから、最後まで頑張って走れました」



春日ソフト うさぎ

森岡侑亮さん・山下椋也さん・西川千瀬さん・吉村和馬さん (左から)

【男女混合の部】

秋晴れの青空が広がった十月二十日、第五回ふれあい工キデンが奥越ふれあい公園で開かれました。
男女混合・男子・女子の三部門に過去最多の二十七チームが参加し、元気いっぱい小学生ランナーが、四区間・約四キロのコースで熱戦を繰り上げました。
会場には大勢の応援団が詰めかけ、選手らは、スタンドからの声援を背に力強い走りを見せていました。
各部門の優勝チームに大会の感想を聞きました。

「二区は接戦でしたが二区の前田さんが四人を抜き、三区と四区は楽に走れました」



下庄MIX

前田千香子さん・筒井美佳さん・尾崎友紀さん・澤田夏来さん (左から)

【女子の部】

「練習の成果が出せてうれしです。作戦通りのレース展開ができました」



みんなスポクラブ

石山秀仁さん・木下翔さん・楠孔次郎さん・大井達矢さん (左から)

【男子の部】

お知らせ

エキサイト広場の利用日程調整会議



エキサイト広場のアリーナ（体育館）を円滑に利用するため、利用団体の日程調整会議を行います。平成18年度中にアリーナを利用する予定のある団体は必ず出席してください。

なお日程については、県や市、全国大会や北信越大会などの予定を優先します。

日時 2月24日（金）午後7時～

場所 エキサイト広場

その他
○参加希望の団体は「使用許可申請書」に希望予定日を記入し提出してください。

申請書はエキサイト広場にありません。

○希望予定日の変更をお願いする場合がありますので、会議には団体の責任者が出席してください。

申請書提出締切日 2月17日（金）午後5時まで

申込・問合せ先 エキサイト広場（☎66・1433）

※問い合わせは、午前8時30分から午後5時まで

入札参加資格の申請

契約検査課

平成18年4月から、市が行う物品購入などの契約の相手方となるためには、競争入札参加資格審査の申請が必要となります。

対象となる契約は物品の購入や借り入れ、労務の提供、修繕などです（工事や測量などは対象外）。申請を行うと、平成18年度から20年度までの入札参加資格が得られます。

詳しくは市ホームページで確認するか、契約検査課まで問い合わせください。

申請受付期間 1月5日（金）～

2月28日（金）

申請・問合せ先 契約検査課

契約係（☎66・1111 内線382）

ホームページ <http://www.city.onofukui.jp/>

お知らせください

家屋調査日時

税務課

家屋を新築または増築した場合、固定資産税の基礎となる評価額を算出するため、税務職員による家屋調査が必要となります。

家屋が完成し、家財道具を搬入する前に調査を希望する場合は、都合の良い日時を税務課までお知らせください。

問合せ先 税務課資産税係（☎66・1111 内線422）

市営住宅など入居者募集

都市整備課

●西里団地

募集戸数 1戸

規格 3K（風呂無・トイレ有）

家賃 月額6600円～1

応援します Uターン就職

県では県外の大学・短大・専修学校を平成19年3月に卒業予定の人を対象に、名古屋・東京・大阪で企業説明会「ふくい企業探訪」を開催します。



名古屋会場	2月11日（土）	愛知県産業貿易館
東京会場	2月18日（土）	中野サンプラザ
大阪会場	2月25日（土）	大阪城ホール

今後、合同就職面接会やサマー企業説明会の開催などを予定しています。これら就職情報の提供を希望する人は「県Uターン情報センター」のホームページで登録するか、県労働政策課まで住所・氏名・連絡先をお知らせください。

問合せ先 県産業労働部労働政策課雇用創出推進室
（☎0776・20・0390 ㊟0776・20・0648）
ホームページ <http://www.fukui-uturn.com/>

2万5000円

●中挾団地

募集戸数 1戸

規格 2DK（風呂・トイレ有）

家賃 月額1万6500円～4万7400円

●町家住宅

募集戸数 東二番住宅（1戸）

規格 2LDK（風呂・トイレ有）

家賃 月額5万2500円

～6万5000円

〔共通事項〕

資格 一定の収入基準以内で住宅に困っている人

申込締切日 1月25日（金）

※申し込み多数の場合は入居者選定委員会が入居者を選定します。入居資格の詳細については都市整備課まで問い合わせください。

申込・問合せ先 都市整備課住宅緑地係（☎66・1111 1内線353）

●大野市役所・大野市教育委員会 ☎0779・66・1111
住所 〒912-8666 福井県大野市天神町1-1

積雪期のごみ収集

積雪期のごみ収集には、皆さんの協力が欠かせません。次の点に注意してごみを出してください。

- ◆ごみは必ず収集日の朝8時までに出してください
- ◆収集をスムーズに行うため、ステーション周囲の除雪をお願いします
- ◆ごみは指定された各ステーションへ出してください。指定以外のステーションには持ち込まないでください
- ◆積雪や道路事情などで、収集が遅れることがあります。ご了承ください

問合せ先 クリーンセンター
(☎65・6120)

国民年金

国民年金は老後の生活や、障害になったとき、一家の働き手が亡くなったときなどの生活を保障する制度です。20歳になったら市民課(または和泉支所住民課)で加入手続きを行ってください。厚生年金や共済組合などに加入している人は加入の手続きは不要です。

学生で保険料(17年度は月額13,580円)を納められない人は、納付を後払いでできる「学生納付特例制度」を利用ください。学生以外で収入が少ない人は「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することができます。

問合せ先 市民課国保年金係
(☎66・1111内線456)

市民のうごき

	12月1日現在	前月比
世帯数	12,313世帯	+281世帯
人口	39,849人	+700人
内 男	19,016人	+364人
女	20,833人	+336人
11月中の異動	転入 68人 転出 75人	出生 19人 死亡 41人

※今月から和泉地区分を含んで表示しています。ただし和泉地区の転入・転出・出生・死亡については、11月7日以降の届出分が対象となっています。なお、合併による人口の増加分は転入者数に含まれていません

ごみの分類と早見表



大野・鶴山地区広域行政事務組合
TEL. 66-6800 FAX 66-6801
平成17年12月発行

ごみの分別収集 4月から変わります

4月からごみの分別収集が変わります。詳しくは十二月に全戸配布した「ごみの分類と早見表」をご覧ください。
主な変更点
【ごみ袋】燃やせるごみ・燃やせないごみは、45ℓの推奨袋(無色半透明)か、45ℓ未満の袋(透明・白色半透明)を使用してください。45ℓより大きい袋や色付きの袋は使えなくなります。
資源ごみは、中身の見える袋を使用してください。大きさを色の指定はありません。

【燃やせるごみ】プラスチック製の容器や包装は、燃やせるごみになります。

【ビン類】色分けせずに、袋に入れて各ステーションへ出してください。ビン専用のステーションやコンテナ(ドラム缶)は廃止します。

【粗大ごみ】品目による分類から、大きさや重さによる分類が変わります。縦・横・高さの合計が1ℓを超える物や重さが10kgを超える物などが粗大ごみに分類されます。

説明会

現在、行政区ごとに説明会を行っています。「ごみの分類と早見表」を持参の上、参加ください。3月には全体説明会も予定しています。
問合せ先 生活環境課環境係
全係(☎66・1111内線462)

選挙人名簿の調製

農業委員会事務局

農業委員会では、毎年1月1日現在で選挙人名簿の調製を行っています。申請書は区長または農家組合長を通じて12月中に配布しています。

次の①～③すべての要件に該当し、まだ申請書が届いていない人は、農業委員会事務局まで連絡ください。
選挙権資格要件

- ①市内に住所を有する人(平成18年1月1日現在)
 - ②満20歳以上の人(平成18年3月31日現在)
 - ③10年以上の農地耕作者と、その同居親族で年間おおよそ60日以上耕作に従事する人
- 問合せ先 農業委員会事務局
全係(☎66・1111内線311)

みんなで守ろう 大野の地下水

昨年秋の少雨の影響などで地下水位が低下を続け、11月29日には春日公園の基準観測井で過去最低の8.0ℓに達しました。

その後、水位は回復傾向にありますが、本格的な降雪期に入り、融雪などで一斉に地下水を使用すると、その地域で家庭用井戸の水枯れを起こす恐れがあります。

みんなの生活用水を守るため、地下水の保全を心掛けましょう。

なお市街地を中心とした抑制地域では、道路法に定める道路などを除いて、融雪のために地下水を使用することが禁止されています。(市地下水保全条例)

問合せ先 生活環境課環境保全係
(☎66・1111内線463)

屋根雪下ろし作業単価

総務課

11月30日に開かれた克雪市民会議で、この冬の屋根雪下ろし標準作業単価が決まりました。

標準作業単価 1万2700円

これは屋根面積76平方ℓ(約23坪)当たりの単価で、排雪作業は含まれません。原則として弁当・用具などは作業者が持参し、交通費は求人者の実費負担となります。
問合せ先 総務課行政係(☎66・1111内線244)



みんなで一笑健康

楽しみながら健康づくりを考えようと「健康おおの21フォーラム」が、11月13日に有終会館で開かれました。医師で落語家の立川らく朝さんが、生活習慣病の予防法などについて講演。ユーモアたっぷりの内容に会場からは大きな笑いが起こっていました。

わがまちの魅力再発見

「市民総観光ガイド養成講座」が11月13日に開かれました。まちなか散策をしながら身近な観光資源への理解を深めてもらおうと、大野市観光協会が企画。市内外から約30人が参加し、寺町通りや林歌子生誕碑、武家屋敷「田村家」などを見学しました。



中学生ら花いっぱい挑戦

ボランティア活動などに取り組む開成中学校のジュニアリーダーらが11月19日、こぶし通りの沿道にタイムの苗100株を植えました。市の玄関口を花で飾り、市外から訪れた人を気持ちよく迎えようと思ったもので、今回が初めて。メンバーの石田恵美さんは「この活動が学校や地域にも広がれば」と話していました。

小京都の特産ずらり

全国の「小京都」の特産品を一堂に集めた「越前大野小京都物産五番まつり」が、11月19・20日に五番商店街で開かれました。県内外の28市町村から計47店が参加。岐阜県高山市のみたらし団子や広島県尾道市のちりめんじゃこなど、各地の名産がずらりと並び、目当ての品を買い求める大勢の買い物客でにぎわいました。保育園児によるYOSAKOIや、恒例の舞妓さん変身体験もあり、祭りムードを盛り上げていました。





話題のひろば



平蔵でライブイベント

市民サークル「フィッシュインミュージック」が11月20日、平成大野屋平蔵で「HIRAGURA-PLUGGED vol.3」を開きました。平蔵では珍しい立ち見の音楽イベント。9人編成のソウル・ファンクグループ「オーサカ=モノレール」と、ブルースとソウルを融合させた“ブーソウル”バンド「カットマン・ブーチェ」がパワフルなステージを披露し、会場は熱気と歓声に包まれました。

囲炉裏囲んで収穫祭

「スターランドさかだに」で11月20日、収穫祭が開かれました。有機野菜の即売会やもちつきの実演が行われ、大勢の家族連れらでにぎわいました。会場ではダイコンやサトイモがたっぷり入ったのっぺい汁も振る舞われ、訪れた人たちは囲炉裏を囲みながら自然の恵みに舌鼓を打っていました。



駅伝74チーム競う

第42回奥越ふれあい駅伝大会が11月20日、奥越ふれあい公園特設周回コースで開かれました。市内外から74チームが参加。5区間17.9kmのチャレンジコースと10.4kmのスマイルコースに分かれ、1本のたすきをつなぎながら懸命にゴールを目指しました。

地域活動の成果発表

地域づくりに取り組む市民グループが日ごろの活動成果を発表する「生涯学習フォーラム」が11月20日、有終会館で開かれました。「九頭竜楽しみ隊」や「遊び場てらてら」など4団体が発表し、参加者と一緒に今後の地域づくりの在り方について考えました。



表紙のことは

写真は高さ約8m、幹の回りが10m以上あり、国の天然記念物に指定されている専福寺（友兼）の大ケヤキです。その大ケヤキに空気中の水分が木の枝などに凍り付く「霧氷」が見られました。霧氷は移動性高気圧による放射冷却現象で気温が下がり、最低気温が氷点下10度前後になると発生します。木々に付いた氷が気温の上昇とともにキラキラと輝きながら地面に落ちていく様子はまさに神秘的です。先月から断続的に降り続けている大雪の影響で、木の枝にはたくさんの雪が積もっているため、“白い花”を見ることはできないかもしれませんが、気温が下がった朝は外に出て、木々の枝を眺めてみてください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆さんにとって昨年はどんな年でしたか。市では和泉村との合併や国民文化祭の開催、大雪への対応として連絡室の設置など、慌ただしい1年でした。大雪に関する情報は市のホームページやマスコミを通じて随時行っています。屋根雪下ろしをする際は、必ず命綱をつけ、できるだけ2人以上で作業しましょう。雪下ろし作業していただける人は総務課まで連絡ください（林）

いづみ探訪



このコーナーでは、和泉地区の観光スポットや、名所・旧跡などを紹介します。



九頭竜スキー場（角野14-3 ☎78・2651）

良質な雪と変化に富んだコースを持ち、初心者から上級者まで滑ることの楽しさを堪能できるスキー場です。全長800mのロマンスリフトからの眺めは最高。雪にすっぽりと埋もれた山里のたたずまいには、懐かしい日本の情緒があふれています。スキーの後は、隣接するパークホテル九頭竜の大浴場でゆったり。ハーブ湯の香りがスキーで疲れた体をいやしてくれます。

【リフト利用料金】

区分	通常料金	割引料金		備考
		平日	土・日・祝日	
1回券	260円			
回数券	2,600円			11枚つづり
半日券	2,300円	2,000円		
1日券	3,800円	2,500円		平日割
		1,500円	2,800円	九頭竜の日割(毎月9日)
		1,000円		学校行事割
		1,000円		JR越美北線利用割
子供券	2,600円	2,000円		平日割
		1,000円	1,600円	九頭竜の日割(毎月9日)
シーズン券	30,000円	15,000円		市民割(19歳以上)
		10,000円		市民割(18歳以下)



初詣で・初荷・初釜など「初」と名付けられた所作が始まる一月は地域や家庭で慣例として続けられている行事が多い

▼地方の食文化や食育が問われているが、地方色いっぱいのは雑煮文化は面白い。年神様に祝事の食物の餅と地元産の供物を供え、旧年を感謝し新年の家内安全や豊作を祈ったあと、お下がりを煮た物が雑煮である▼東日本は焼いた角餅、西日本は焼かない丸餅が一般的で、みそ仕立てかすまし汁の違いもある。福井県はみそ仕立てで焼かない丸餅のカブ入りが本流である。石川県、岐阜県は角餅のすまし汁が多いので大野は角餅・丸餅の分岐ラインに位置する。これは関ヶ原の合戦の影響で東西に分かれたとも言われている

▼「初顔合わせ」と称して我が家では家族一同がそろい雑煮を食する。元日は家族が丸く暮らせるようにと丸餅みそ仕立て、二日はカブは株を上げると丸餅カブ入りすまし汁、三日目は焼き角餅にいろいろな具の入ったものと東西の混合型である▼最近ではグルメブームで全国各地お国自慢のその土地ならではの雑煮レシピが本屋に並ぶ。甘さ控えめせんざい風の鳥取雑煮、白みそ丸餅関西雑煮、山海の幸入り長崎雑煮等々。雑煮の中身を見れば家族のルーツが探れる。何げなく口にすると雑煮も具の一つ一つは新年を祝う縁起のよいものばかりである。しかし、それぞれの家のストーリーが満杯の雑煮が一番である（安田）